

# 広見



令和5年度  
2月1日発行  
知立中学校校長

## 次世代型キャリア教育プログラムに取り組みました

今年度は、2年生職員から職場体験学習の代わりに企業活動や社会を題材に学ぶ、次世代型のキャリア教育プログラムの提案があり、6月下旬から取り組んできました。以下にその様子を紹介します。

### 【プログラムの流れ】

#### 〈Section1 希望の企業を決めてチーム作り〉

Section1では、活動の準備としてオリエンテーションを受け、会社について、働くことについて等、自分の仕事に対する意識を確認するとともに、本プログラム参加企業7社の中から各自1社を選び、企業ごとにグループを作りました。参加企業は、以下の7社です。

イオン	OKAMURA(家具)	Daiwa House	SHIONOGI 製薬
テクマトリックス(ITサービス)		LINE ヤフー	Kimono Hearts

#### 〈Section2 家庭や地域での調査活動〉



Section2では、自らが選んだ企業について、家庭や地域での認知度やその企業の製品やサービスなどを利用したことがあるか等のアンケート調査を夏休みの課題として個人調べを行いました。夏休み明けにグループごとに調べてきたことを一つにまとめました。



#### 〈Section3 企業からの課題に取り組む〉

Section3では、各企業から、企業の抱える課題がミッションとして生徒に与えられ、生徒は、グループで協力しながら、その課題の解決策を考えました。そして、グループごとに企画会議を重ね、企画案を完成させました。完成した企画案を企業の方の前で、あるいは、オンラインで各企業の方に聞いていただき、企画案に対する意見やアドバイス等をいただきながら、自分たちの企画を客観視し、見直す部分を見つける活動に取り組みました。



[企業の方とオンラインでつなぎ、企画案を発表]

[企業の方からオンラインまたは、直接アドバイスを受ける]

#### 〈Section4 ミッションに対し、プレゼンテーションする〉

Section4では、自分たちの企画を他者に伝えました。そして、企業からの評価を聞きました。



生徒たちは、これまで練ってきた企画を自分たちの伝えたいことが十分に伝わるように資料をまとめ、これまでの取り組みの全てを発揮し、互いに承認し合う活動を行いました。そして、企業の方からも評価をいただきました。

今回行ったキャリア教育プログラムは、体験的な活動こそなかったものの、働くこと、企業のこと、企業努力等を考える大変意義ある取り組みでした。今後、生徒は、活動を振り返り、自身の学びを深めます。



# 最近の知中

## 【授業等の様子】



授業では、積極的に発言しようとする姿、仲間とともに協力して問題解決をする姿、人前に出て、堂々と演技する姿などが見られます。帰りの部活動も始まっています。

## 【清掃の様子】



日々、黙々と清掃活動に取り組んでいます。自分の手を汚すことを惜しまずに、細かなところまで一生懸命掃除してくれています。

# 知中生の活躍

2024年もスタートからたくさんの生徒が表彰対象となりました。

「文集ちりゅう」の審査において、特選となった生徒の作品が「文詩集みかわの子」の審査対象となりました。

### 【文詩集みかわの子 詩の部】

特選 3年女子  
入選 1年男子 2年女子 3年女子

### 【文詩集みかわの子 作文の部】

入選 1年女子 2年女子 3年女子

### 【文集ちりゅう 詩の部】

特選 1年男子 2年女子 3年女子2名  
入選 1年女子 2年女子

### 【文集ちりゅう 作文の部】

特選 1年女子 2年女子 3年女子  
入選 1年女子 2年男子 3年女子

### 【知立市 理科研究】

入選 1年女子  
努力賞 1年男子2名

### 【第23回毎日パソコン入力コンクール】

総務大臣賞（全国1位） 3年男子

昨年度も延べ5万人を超える参加者の中から84名だけが出場できる毎日パソコン入力コンクール全国大会に出場し、4位となり、『毎パソ賞』の成績を収めました。

そして、今年度、ついに全国の頂点に立ちました。おめでとうございます。

